

整理番号
173

**事務事業評価表**  
**令和6年度実施事業**

部長	課長	係長	担当者

事業名	商工業振興対策事業（再掲）			担当課	商工観光課
業務名	伊達市商工政策審議会			担当係	商工振興係
基本目標	4	活力とにぎわいあふれる産業のまち		計画期間	令和6年度～令和8年度
施策項目	3	商業		事業区分	直営
主な取組	1	商工会と連携した事業者支援		—	—
予算科目	会計	款	項	大事業	
	1	7	1	2 商工業振興対策事業	

**目的と方針【PLAN】**  
魅力ある商業環境づくり、大型商業施設との共存共栄に向け、商工会や既存事業者と連携し、市民誰もが楽しく過ごせる持続可能な商業地づくりに向けた取組を推進します。

**事業概要【PLAN】**  
市内商工業の振興に向け伊達市商工政策審議会を開催し、市内商工業の振興・活性化を推進します。

<b>対象【PLAN】</b>	市内商工業事業者	<b>意図【PLAN】</b>	市内商工業が活発な経済活動が行われること
-----------------	----------	-----------------	----------------------

**意図の実現のために必要なこと【PLAN】**  
市内経済団体の長などで組織した伊達市商工政策審議会において、市内商工業の振興・活性化を協議する。

事業費【D0】		年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		
	都道府県支出金	千円	0	0	4,440	2,250		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	192,756	187,790		
	一般財源	千円	375	22,939	23,213	25,801		
事業費合計		千円	375	22,939	220,409	215,841		

**(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】**

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
商工政策審議会開催数	回	実績値が目標値以上となること	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2			
			達成率	100.0%	100.0%			

**(2) チェック項目による評価【CHECK】**

	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民ニーズについてどうか</li> <li>社会的需要についてどうか</li> <li>事務事業の優先度については高いものであるか</li> </ul>	市内商工業全体の振興を図るために必要な組織であり、社会情勢や市内商工業の状況により対策を講じていく必要があることから、優先度は高い。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか</li> <li>市民満足度についてはどうか</li> <li>社会貢献度についてはどうか</li> </ul>	市内商工業の振興を図るため、商工業振興計画の策定や、商店街の活性化策の提案など目標達成に向けた事業効果は高く、社会貢献度も高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>費用を抑える工夫は行ったか</li> <li>時間を削減する工夫は行ったか</li> <li>当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか</li> </ul>	資料を事前に配布することで、会議の時間を抑える工夫を行った。

**(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】**

今後の方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	令和6年度は市長からの諮問に対し、市内事業者へのアンケート、ヒアリング調査結果をもとに商工業振興計画の改定に向けた審議を行った。令和7年度は引き続き計画の改定に向けた審議を行い、年度内に改定する。
--------	----	-------------------------	--

整理番号
183

事務事業評価表  
令和6年度実施事業

部長	課長	係長	担当者

事業名	ふるさと納税事務（再掲）				担当課	商工観光課		
業務名	ふるさと納税業務				担当係	物産振興係		
基本目標	4	活力とにぎわいあふれる産業のまち			計画期間	令和6年度～令和8年度		
施策項目	4	工業・企業誘致			事業区分	一部委託		
主な取組	2	地場産業の活性化の支援			—	—		
予算科目	会計	款	項	目	大事業			
	1	2	1	1	一般管理費			

**目的と方針【PLAN】**  
地域経済の発展と雇用の創出に向け、既存企業の経営の安定化・活性化を支援するとともに、新たな企業の誘致を進めます。

**事業概要【PLAN】**  
ふるさと納税（寄附）を通して伊達市の特産品、名産品等返礼品の登録事業者を増やし、魅力ある返礼品の充実を図ります。

<b>対象【PLAN】</b>	ふるさと納税返礼品事業者	<b>意図【PLAN】</b>	伊達市のふるさと納税返礼品が充実し、全国の方々が伊達市の魅力を知ることができる。
-----------------	--------------	-----------------	--

**意図の実現のために必要なこと【PLAN】**  
事業者説明会や事業者の募集、参画交渉を行うことで、伊達市の特産品、名産品をふるさと納税返礼品として登録する事業者を増やす。また、さまざまな媒体でPRを行い、伊達市の魅力を発信する。

事業費【D0】		年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		
	都道府県支出金	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般財源	千円	242,674	265,360	291,777	318,551		
	事業費合計	千円	242,674	265,360	291,777	318,551		

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
返礼品登録事業者数	社	実績値が目標値以上となること	目標値	76	82	88	94	100
			実績値	90	99			
			達成率	100.0%	100.0%			

(2) チェック項目による評価【CHECK】

	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民ニーズについてどうか</li> <li>社会的需要についてどうか</li> <li>事務事業の優先度については高いものであるか</li> </ul>	ふるさと納税返礼品事業者を増やすことで、ふるさと納税の寄附額を押し上げ、持続可能な発展につながるため優先度は高い。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか</li> <li>市民満足度についてはどうか</li> <li>社会貢献度についてはどうか</li> </ul>	伊達市ふるさと納税返礼品を充実させるために、ふるさと納税返礼品事業者の事業者説明会や募集、参画交渉は有効だと考えている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>費用を抑える工夫は行ったか</li> <li>時間を削減する工夫は行ったか</li> <li>当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか</li> </ul>	昨年度、ワンストップサービスのオンライン化を図り、今年度の寄附件数の増加にも対応し、費用を抑えながら作業時間の削減に努めた。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】

今後の方向性	拡充	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値を上回る返礼品事業者数を登録することができた。</li> <li>年々新規の返礼品事業者を獲得するのは困難になっていくため、委託事業者や市による直接交渉など、効率的に推進していく必要がある。</li> </ul>
--------	----	-------------------------	--

整理番号
186

**事務事業評価表**  
令和6年度実施事業

部長	課長	係長	担当者

事業名	工業団地維持管理事業				担当課	商工観光課		
業務名	工業団地内除草作業等				担当係	商工振興係		
基本目標	4	活力とにぎわいあふれる産業のまち			計画期間	令和6年度～令和8年度		
施策項目	4	工業・企業誘致			事業区分	全部委託		
主な取組	3	企業誘致の推進			—	—		
予算科目	会計	款	項	目	大事業			
	1	8	4	3	工業団地維持管理事業			

**目的と方針【PLAN】**  
地域経済の発展と雇用の創出に向け、既存企業の経営の安定化・活性化を支援するとともに、新たな企業の誘致を進めます。

**事業概要【PLAN】**  
工業団地を適切に管理し、立地企業の操業環境を維持します。

<b>対象【PLAN】</b>	市内工業団地	<b>意図【PLAN】</b>	立地企業の安定的な操業環境を維持すること。
-----------------	--------	-----------------	-----------------------

**意図の実現のために必要なこと【PLAN】**  
工業団地内の調整池など立地企業の操業環境の維持に必要と考えられる施設の除草等を適切に実施する。

事業費【D0】		年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
		単位	(実績)	(実績)	(実績)	(予算)	(予算)	(予算)
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0		
	都道府県支出金	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	57	57		
	一般財源	千円	2,560	6,917	4,918	8,310		
	事業費合計	千円	2,560	6,917	4,975	8,367		

(1) 伊達市第3次総合計画実施計画の「数値目標」の進捗に関する評価【D0】

指標名	単位	達成条件	区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
工業団地の除草箇所数	箇所	実績値が目標値以上となること	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	8	6			
			達成率	100.0%	100.0%			

(2) チェック項目による評価【CHECK】

	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民ニーズについてどうか</li> <li>社会的需要についてどうか</li> <li>事務事業の優先度については高いものであるか</li> </ul>	立地企業の操業環境を維持するため、社会的需要および事務事業の優先度は高いものと考えられる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策項目の目標達成に向けた事業効果については期待できるか</li> <li>市民満足度についてはどうか</li> <li>社会貢献度についてはどうか</li> </ul>	工業団地内の調整池の除草や水路等の除草を実施することで、立地企業の操業環境の維持が期待できる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>費用を抑える工夫は行ったか</li> <li>時間を削減する工夫は行ったか</li> <li>当初の計画より規模を縮小できる余地はあったか</li> </ul>	費用を削減するため、委託回数を抑え、1度に広範囲の除草作業を委託している。

(3) 今後の方向性及び事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など【ACTION】

今後の方向性	維持	事業全体を通して評価できた点、課題や改善点など	市内工業団地の維持管理は継続して行う必要がある。 梁川防風林（刈払い、倒木撤去）、梁川調整池北、西、周辺、見城坂調整池
--------	----	-------------------------	--